

お知らせ

2月10日、松村国家公安委員会委員長が被災地の石川県を視察し、交通規制に当たる警察部隊や警察本部の職員等を督励しました。

本日の派遣人員数

約1,000人

延べ派遣人員数
(令和6年1月1日以降)

約49,200人

安全・安心の確保

【特別自動車警ら部隊】（パトロール活動等）

35都府県警察 約420人（2月12日）
(宮城、福島、警視庁、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡、富山、福井、岐阜、愛知、三重、京都、大阪、兵庫、奈良、鳥取、岡山、広島、徳島、香川、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島)



- ◆ 石川県警察及び特別自動車警ら部隊が、輪島市等においてパトロール等を実施し、避難所310か所において警戒（2月12日）
- ◆ パトロールの状況を情報発信

★防犯カメラの運用★

輪島市、珠洲市等6市6町に設置



★機動隊員による不審車両検問・パトロール★



災害に便乗した犯罪の件数（石川県内）

避難中の家屋への空き巣や避難所における置引き等
45件（発災後2月12日17時までの把握分）

★事件検挙

- ・2月10日、羽咋市内の家屋からタイヤ4本を窃取した被疑者を通常逮捕

【特別生活安全部隊】（避難所における相談対応等）

11都府県警察 約60人（2月12日）

(青森、宮城、山形、警視庁、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、兵庫)

- ◆ 石川県警察及び特別生活安全部隊が、珠洲市等の避難所68か所を訪問し、相談対応や防犯指導等を実施（2月12日）



【特別機動捜査部隊】（初動捜査活動等）

8府県警察 約50人

(埼玉、千葉、静岡、滋賀、大阪、兵庫、奈良、和歌山)

交通規制実施状況 (2月13日14時現在)

災害復旧や救援物資輸送に係る車両に特化するための交通規制を実施

- のと里山海道下り線 (金沢→穴水方向)
柳田 I C ~ 横田 I C



- ◆ 石川県警察と共に、茨城県警察 千葉県警察 新潟県警察、山梨県警察 静岡県警察、岐阜県警察、愛知県警察、三重県警察 (約140人) が、輪島市やかほく市等において、交通整理等を実施

【広域緊急援助隊・緊急災害警備隊】 (救出救助活動、交通整理等)

11都府県警察 約600人
(警視庁、茨城、千葉、新潟、山梨、長野、静岡、岐阜、愛知、三重、大阪)



- ◆ 石川県警察及び広域緊急援助隊・広域警察航空隊において延べ114人を救出救助 (2月13日12時現在)
(内訳：輪島市75人、七尾市2人、珠洲市30人、能登町4人、志賀町3人)

【広域警察航空隊】(被害情報収集活動等)

3県警察 2機・約10人
(秋田、富山、岐阜)

- ◆ 広域警察航空隊において、情報収集活動等を実施

被害状況

(2月13日14時現在)
(石川県まとめ。石川県において発表済み)

死者241人
(内訳：七尾市5人、輪島市103人、珠洲市102人、羽咋市1人、志賀町2人、穴水町20人、能登町8人)

【情報通信支援体制】 (警察通信施設の維持等)

福井、愛知 約10人

- ◆ 石川県情報通信部が、他県から派遣された警察情報通信職員と共に、道路が寸断された警察通信施設へ徒歩による燃料搬送を実施



体制

| | |
|-------------|--------------------|
| 1月1日 16:10頃 | 発災 |
| 同日 16:11 | 警備局長を長とする災害警備本部を設置 |
| 同日 17:30 | 次長を長とする特定災害警備本部に改組 |
| 同日 22:40 | 長官を長とする非常災害警備本部に改組 |

※ 数値等はすべて速報値のため、今後変更される可能性があります。

活動の様子



避難所内外での相談対応・防犯指導



松村国家公安委員会委員長による石川県警察本部督励



輪島市における機動隊員によるパトロール



松村国家公安委員会委員長による交通規制現場視察